

修了生の活躍事例

就職に強い四国能開大への進学が、
将来の幅を広げてくれました。

高校3年時当初は卒業後就職するつもりでしたが学校の先生から資格を取得しておくことで就職が有利になるという話から四国ポリテクカレッジの存在を知り入校にすることにしました。

高校では文系だったこともあり物理等理系科目を深く学んでいなかったが、大学校では一般教養という科目群で数学、物理、英語などを学んだうえで専門科目として機械加工や材料力学などを学び始めるため、安心して授業に参加することができました。

四国ポリテクカレッジに入校し、自身のやりたい仕事を見つけることができたことで、今の会社に出会うことができました。

株式会社村上製作所 管理営業課

田中 聖也 さん (23)

四国職業能力開発大学校

専門課程

生産技術科 (現：生産機械技術科)

令和元年度 修了



四国能開大の在校生、未来の在校生に向けてアドバイス

在学中に勉強以外で実施しておくべきことはコミュニケーション能力を鍛えることです。その能力がない状態だと上司や先輩に相談、確認ができず仕事をうまく進めることができないと考えています。

例えばアルバイトの中でも接客業を経験することによりいろいろな方と関わることになるのでコミュニケーション能力を得ることができると考えています。

学生生活と上手く両立しながら充実した大学校生活を送ってほしいです。

就職先での活躍

田中聖也さんの業務

関連企業への営業活動が主な業務であり図面をもとに変更された部分の確認、現場との納期の打ち合わせ等自社と他社との間を受け持つ仕事を行っています。学校時代に学んだ機械製図の知識を活かして業務を行っています。

今後将来的には上司に聞かずともすべての業務を行えるようになりたいと考えています。



大学校で学んでよかったこと。

QC検定を勉強する際に学校で品質保全や品質管理について授業を受けていた経験からQCにまつわる専門用語がなんとなく頭に入りました。そのおかげか先日無事、資格試験に合格することができました。